

図書館 だより

5月号 (2019年5月21日発行)

立夏も過ぎ、これから少しずつ暑くなっていきますね。初夏の風物詩といえば螢。歳時記で螢という項目をみると、「腐草螢となる」という言葉を見つけました。古く中国では、腐った草が暑さに蒸されて螢になるとされていたようです。今でこそ突拍子もない発想に思えますが、そういった生命の自然発生説は、長きに渡り広く信じられてきました。

何か問題や疑問が生まれたとき、私たちは持っている情報をつなぎ合わせてそこに因果関係を見出そうとします。人類は常に反論と検証を繰り返し、真理を導き出してきました。

令和という時代には、どんな新発見が待っているのでしょうか。もしかしたら、私たちの今の常識が神話となっているかもしれません。目の前の小さな光がどこから来てどこへ行くのか、見失わないようにしたいものです。



病は気から？幸せになれるおまじない

5月は高ぶっていた気分が落ち着き、何となく気持ちが下を向いてしまいがちです。そんなとき、簡単にできるとっておきのおまじないをお教えします。そのおまじないは、小川糸さんの『ツバキ文具店』に出てきます。鎌倉で代書屋を営む鳩子。周りのみんなにはポッポちゃんと呼ばれています。大量の仕事を終え疲れている様子の鳩子に、お隣に住むバーバラ夫人は特別なおまじないをプレゼントします。それは、ある言葉を心の中で唱えるというものでした。

『あのね、心の中で、キラキラ、って言うの。目を閉じて、キラキラ、キラキラって。それだけでいいの。そうするとね、心の暗闇にどんどん星が増えて、きれいな星空が広がるの。』

とっても素敵なおまじないです。試しにみなさんも目を閉じて、心のなかでキラキラとつぶやいてみてください。目を閉じた真っ暗な世界のなかに、光のまたたきを感じ取れるはずですよ。私たちは光り輝くものに憧れ、その光を掴み取りたいと願います。このおまじないは、私たちの内面にある確かな光に気づかせてくれます。

◆おすすめの本◆

『ツバキ文具店』小川糸 幻冬舎 913才

『キラキラ共和国』小川糸 幻冬舎 913才



新しん着ちゃく図と書しよ

書名	著者	出版社	分類番号
5分後に涙の結末 春が来たら、泣くかもしれない	橘 つばさ、桃戸ハル	学研プラス	913 タ
これは花子による花子の為の花物語	木爾 テレン	幻戯書房	913 キ
日本史を動かした歌	田中 章義	毎日新聞出版	911 タ

しびれる短歌	東直子、穂村弘	筑摩書房	911 ヒ
カササギ殺人事件 上	アンソニー・ホロヴィッツ	東京創元社	933 ホ
カササギ殺人事件 下	アンソニー・ホロヴィッツ	東京創元社	933 ホ
小説映画「ドラえもん のび太の月面探査記」	藤子・F・不二雄、辻村深月	小学館	913 フ
なぜ大谷翔平はメジャーを沸かせるのか	ロバート・ホワイティング	NHK出版	783 ホ
その情報はどこから？ ネット時代の情報選別力	猪谷 千香	筑摩書房	007 イ
本をどう読むか 幸せになれる読書術	岸見 一郎	ポプラ社	019 キ
どんまい	重松 清	講談社	913 シ
黄泉がえり again	梶尾 真治	新潮社	913 カ
死にがいを求めて生きているの	浅井 リョウ	中央公論社	913 ア
東京バンドワゴン ラブ・ミー・テンダー	小路 幸也	集英社	913 シ
蒼色の大地	薬丸 岳	中央公論社	913 ヤ
童の神	今村 翔吾	角川春樹事務所	913 イ
呪護	今野 敏	角川書店	913 コ

本屋大賞翻訳小説
部門第1位！

「嫌われる勇氣」の
作者による読書論！

大人気シリーズ第
13弾！

ある日の図書館

～単行本と文庫本、なにが違うの？～

先生、〇〇〇〇ってタイトルの本ありますか？

ありますよ。最近映画化で話題になってる本ね。はい、どうぞ。

先生、この本タイトルは一緒だけど、僕が探してる本じゃないよ。だって書店で見たのと表紙も大きさも違うよ。

あ、もしかして書店で見たのは文庫本だったんじゃない？ここには単行本で入ってるの。でも話の中身は同じよ。

え？でもどうして同じ内容の本なのに、二つ種類があるの？

基本的に文庫本は、単行本が出て数年後に出版されることが多いの。だいたいの小説は最初に文芸誌や新聞などに載ったものをまとめた単行本が出版された後、その廉価版として文庫本が発売されるの。本によって違うけれど、文庫化されるまで2、3年ぐらいかかるかな。

そうなんだ。単行本は新作がすぐ読めて丈夫。文庫本は安くて持ち運びしやすいけど、そのぶん単行本よりも出るのが遅いんだね。

そう。単行本も文庫本もそれぞれ良さがあるから、本を買うときには自分の読書スタイルにあったものを選ぶと、本選びがもっと楽しくなるよ。